健康ステップアップ

2023 年 6 月 第 84 号 北星学園大学 北星学園大学短期大学部 医務室

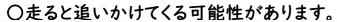


4 月下旬から 7 月下旬はカラスの繁殖期のため、巣の近くを通っただけで攻撃を受けることがあります。カラスを避けようとして転んだり、脚で攻撃を受け、けがをして医務室に来る学生さんもいます。

カラスから身を守る方法を知っておきましょう。

○カラスは後ろから飛んできます。

後ろから来て、頭の近くをかすめるように飛んだり、脚で蹴って飛び去 ります。くちばしでつついたり、肩に止まって攻撃することはありません。



落ち着いて通り過ぎましょう。カラスのなわばりは半径約 20~100mです。この範囲を抜けると追いかけて来なくなるようです。

○両手を挙げ、バンザイの姿勢で防ぎましょう。

両手を挙げた分、頭に近づきにくくなるため、攻撃を防ぐことができます。

○傘も有効です。

傘で頭や肩をおおうと攻撃する場所を見失います。





~挑発は逆効果~

繁殖期に威嚇するのは巣やこどもを守るためです。石を投げつけたり、棒で追い払う事は効果がありません。カラスは、自分をいじめた相手を顔や服装などで覚えます。いじめた本人だけでなく、顔や服装が似た人が狙われる場合もありますので、やめましょう。

開室時間のお知らせ

ポータルサイト n★star の医務室カレンダーをご確認ください。

医務室(A館|階) 電話:(OII) 89I-273I 開室時間:8時45分~I8時(土日祝日を除く平日)

n ★star: https://cgw.hokusei.ac.jp/health/

【参考·引用資料】

札幌市HP:「カラスをよく知ろう」「カラスによる被害を防ぐために」

旭川市HP:「カラスの威嚇行動から身を守る」

朝日新聞デジタル:「カラスの撃退法、効くのはバンザイ 動かさないのがコツ」

イラスト:イラストAC、いらすとや、学校保健ポータルサイト